

総括テーマ

「手話言語はいきるちから わたしたちに備えあれば憂いなし」 ～私たちの防災～手話でつなぐネットワーク～

	12:30	13:00～17:00	17:00～17:30	17:30～19:30
9月8日(土)	受付	分科会	移動	交流会
	9:00	9:10～12:00	12:00～13:00	13:00～16:30
9月9日(日)	受付	分科会	昼食	全体会

◆9月8日(土) 13時00分～17時00分

◆9月9日(日) 9時10分～12時00分

第1分科会【ろう重複・福祉事業】

「ろう重複と高齢者の防災」

災害時におけるろう重複障害者・ろう高齢者への配慮とは

“3.11”の前に“3.10”があった・・・？

防災における資源の活用へは日頃の訓練から

司会/三浦 みどり	千葉県聴覚障害者協会
助言者/森 美子	千葉県聴覚障害者協会
/増田 伸也	千葉県聴覚障害者協会
/藤田 公子	千葉県手話通訳問題研究会
/藤井 久美子	千葉県手話サークル連絡協議会

第2分科会【サークル】

「大丈夫？あなたの地域の防災力」

災害発生！その時あなたはどうしますか？

地域住民として地元手話サークル員として出来ることはなんだろう？

過去のフォーラムで大好評のDIG(災害図上訓練)を使って防災、自助・共助について一緒に考えてみませんか！

司会/田中 晴美	千葉県手話サークル連絡協議会
助言者/長谷川 智恵子	千葉県聴覚障害者協会
/飯泉 よし江	千葉県手話通訳問題研究会
/高橋 陽子	千葉県手話サークル連絡協議会

第3分科会【システム】

「防災と手話通訳」

ここ数年の間に地震や台風など災害が多く発生しており、防災に対する予備知識が高まっている中、市町村という地域枠を超えて県も含めての連携での仕組みづくりが不可欠のテーマとなっています。千葉県災害救援本部及び地域での情報保障や手話通訳派遣はどのようにしたら良いか？「防災と手話通訳」で意見や情報交換など防災に対する意識を高めましょう。

司 会/岡田 恵	千葉県聴覚障害者協会
助言者/植野 圭哉	千葉県聴覚障害者協会
/渡辺 正夫	千葉県手話通訳問題研究会
/岩淵 由貴	千葉県手話サークル連絡協議会

第4分科会【医療】

「防災と医療」

災害には予測しきれない自然災害（地震、火山、気象、土砂、雪氷）と身近に潜んでいる人工災害（原発事故、化学薬品（汚染・毒ガス等）、事故、火災、戦争）があります。災害に備えて重要なことは、普段の備え、個人（家族）の備えと社会の準備です。（日聴紙 2018年3月号より引用）

個人でできる備えは？地域、サークルでできる備えは？皆さんと一緒に「防災と医療」について考えましょう。

司 会/米田 市子	千葉県手話通訳問題研究会
助言者/高橋 益代	千葉県聴覚障害者協会
/渡邊 義幸	千葉県聴覚障害者協会
/北原 洋貴	千葉県手話通訳問題研究会
/坂本 建彦	千葉県手話通訳問題研究会
/新濱 秀樹	千葉市消防局警防救急課高度化推進係長

【全体会】 ◆ 9月 9日(日) 13時～16時30分

記念講演

「広域的防災のあい方について

～県と市町村の連携された取り組みとは～」

講師：横山 正博 氏(千葉県健康福祉部長)

今回の記念講演については、会員以外の方もご覧いただけます。

【交流会】

9月8日(土) 17時30分～19時30分

会 場： 千葉商科大学 The University Dining